

令和元事業年度  
(第16期)

# 決 算 報 告 書

自：平成31年 4月 1日

至：令和 2年 3月31日

国立大学法人埼玉大学

# 令和元年度 決算報告書

国立大学法人 埼玉大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	7,158	7,005	△ 153	(注1)
うち補正予算による追加	0	1	1	
施設整備費補助金	442	185	△ 256	(注2)
うち補正予算による追加	0	5	5	
補助金等収入	72	85	12	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	28	28	-	
自己収入	4,829	4,809	△ 20	
授業料、入学料及び検定料収入	4,608	4,547	△ 60	(注4)
雑収入	221	262	40	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	991	2,525	1,533	(注6)
引当金取崩	0	-	△0	
計	13,523	14,639	1,115	
支出				
業務費	11,968	11,387	△ 581	(注7)
教育研究経費	11,968	11,387	△ 581	
施設整備費	470	213	△ 256	(注8)
補助金等	72	85	12	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	991	1,463	471	(注10)
長期借入金償還金	20	20	△0	
計	13,523	13,170	△ 353	
収入－支出	-	1,468	1,468	

※決算報告書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では支出を予定していた前年度以前の繰越額を一部支出しなかったこと等により、予算額に比して決算額が153百万円の減となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業が翌年度に繰越となったことにより、予算額に比して決算額が256百万円の減となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の受入が見込みより増額したことにより、予算額に比して決算額が12百万円の増となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見込みより授業料、検定料収入が減額したことにより、予算額に比して決算額が60百万円の減となっています。
- (注5) 雑収入については、予算段階の見込みより財産貸付料収入や著作権及特許料等収入が増額したことにより、予算額に比して決算額が40百万円の増となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究、寄附金の受入が見込みより増額したこと及び決算額に前年度以前の繰越額1,174百万円を含んでいること等により、予算額に比して決算額が1,533百万円の増となっています。
- (注7) 業務費については、(注1)に示した理由や予算段階での見込みよりも人件費が減額したこと等により、予算額に比して決算額が581百万円の減となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が256百万円の減となっています。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が12百万円の増となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究の受入が見込みよりも多かったこと及び寄附金の支出が見込みよりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が471百万円の増となっています。

## ○損益計算書との集計区分の相違について

業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、役員人件費、教員人件費、職員人件費及び一般管理費が含まれ、寄附金、施設整備費、補助金等を財源とする費用は含まれていません。